

次世代トラ輸送 テーマにゼミ

近畿エコロジ協

近畿スマートエコ・ロジ
協議会（石田修一会長）は
13日、次世代のトラック輸
送をテーマにセミナーを開
き、最新技術や環境を重視
した輸送について理解を深
めた。

大阪府トラック協会の坂



事例を説明する越野運送
の越野社長

本克己会長が「地球温暖化
が問題視されるようになって
久しい。運送業界では、
より一層の環境対策が求め
られる一方、厳しい経営環
境下で事業者の自助努力も
限界にきている。今後も環
境に優しい輸送に向け努力
していく」とあいさつ。

京都大学大学院エネルギー
科学研究所の塩路昌宏科
長は、様々なエネルギーを
使った低公害エンジンの最
先端技術を紹介。また、越
野運送（大阪市都島区）の
越野泰弘社長が「“環境”
をキーワードに安心・安全
・信頼のブランドを築く！
〜永続する企業への布石〜
」と題し、環境に配慮した物
流の提案で事業拡大につな
げる事例を説明した。

（小菓史和）

環境対応車 普及を推進

近畿スマートエコ・ロジ
協議会は13日、総会を開き、
事業計画などを承認した。

2015年度も、圧縮天
然ガス（CNG）自動車を
はじめとする環境対応車の
普及を推進。自治体が行う
環境イベントでPRに努め
る一方、CNGトラックの
普及に向け、CNGスタン
ド設置や関空クリーン物流
プロジェクトや京都物流グ
リーン化プロジェクトに取
り組む。

（小菓史和）